

広報

なまじん

No. 124

1986年3月

村章

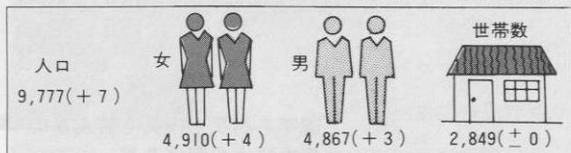
(毎月1日発行)



▲表紙の写真説明 (ウサバマ 崎山)

「崎山は、二枚重ねの岩板の上に乗っている」
 こんなことを書くと地質学めいてくるが、この写真の撮影中に気が付いたことは、ウサバマから仲尾次海岸に至る約 200Mに横一文字に亀裂が走っている。それは西に行くにつれ、やがて浜と同じ高さになるが、ここ崎山では、洞穴の天井の高い所に鳩が住みついている。鳩にとっては「天然の要塞」かも知れない。

今帰仁村の人口 昭和61年1月31日現在()内は前月比



- 二 わが村の国民体育大会
七つの専門委員会がスタート
「お知らせ」
- 三 国保の被保険者証が変わります
新時代に対応できる村を
行政改革審議会を設置
- 四 児童手当、昭和六一年六月一日から
二人目の子どもにも支給されます
うるおいとやすらぎの
ある村をつくらう
- 五 第三回 今帰仁文化祭
「みんなでつくらう文化村」
湧川の地名調査から
鎌城原付近の小地名
- 六 八、九
春一番 新春マラソン大会、
五〇〇名が参加
育英資金の
貸付をしております
- 七
- 八
- 九
- 十
- 十一

今月の主な内容

わが村の国民体育大会 七つの専門委員会がスタート



関係機関や関係団体の連絡を密にし、村民を挙げて、第四回国民体育大会の運営の万全を期すとともに、広く村民運動を展開しようと、村国体実行委員会の専門委員会の発足総会が、

一月二十五日、午後二時から、村コミュニティセンターで開かれました。

専門委員会は、常任委員から付託された、専門事項を調査審議し常任委員会へ報告するもので、七つの専門委員会で、それぞれ、会長、副会長、記録係がそれぞれ決定しました。

各専門委員の役員と主な付託事項については次のとおりです。

総務専門委員会

- 会長 仲里昭一(村役場)
- 副会長 上間博安(村役場)
- 記 録 上間正雄(村役場)
- 記 録 吉田克己(村役場)

▼付託事項

- 1 総合企画に関すること。
- 2 国体開催準備計画に関すること。
- 3 予算及び決算に関すること。

- 4 国体広報に関すること。
- 5 他の専門委員会に属さないこと。

施設整備専門委員会

- 会長 渡嘉敷広栄(村役場)
- 副会長 玉城 啓正(村役場)
- 記 録 平安 常康(村役場)

▼付託事項

- 1 競技施設の整備に関する事
- 2 その他関連施設の整備に関する事

接伴観光専門委員会

- 会長 新垣 侃(村役場)
- 副会長 我喜屋繁(村商工会)
- 記 録 山城辰雄(村議会)

▼付託事項

- 1 観光施設整備及び宣伝案内に関する事
- 2 特産物等の紹介、販売及び協賛行事に関する事
- 3 大会関係者の接伴に関する事

宿泊衛生専門委員会

- 会長 西島光男(村役場)
- 副会長 光武俊和(光武病院)
- 記 録 喜納貞男(村役場)

▼付託事項

- 1 宿泊に関する事
- 2 保健衛生に関する事

交通輸送専門委員会

- 会長 伊集一隆(村役場)
- 副会長 石嶺喜盛(本部署)
- 記 録 諸喜田茂政(村役場)
- 記 録 名嘉山良英(村役場)

▼付託事項

- 1 交通及び警備に関する事
- 2 選手、役員、その他大会関係者の輸送に関する事
- 3 防災に関する事

競技式典専門委員会

- 会長 玉城 修(村役場)
- 副会長 新城 堅一(村役場)
- 記 録 古我地貞博(今中校)
- 記 録 諸喜田展生(村役場)

▼付託事項

- 1 競技式典の企画運営に関する事
- 2 競技係員及び補助員に関する事



選手も村民も役員も皆んなの協力による国体を!!

- 3 炬火リレーに関する事

村民運動専門委員会

- 会長 大城勝三(村役場)
- 副会長 三輪茂徳(村子連)
- 記 録 上間政春(村老連)

- 記 録 諸喜田スエ子(婦人会)
- ▼付託事項
- 1 心のふれあい運動に関する事
- 2 健康づくり運動に関する事
- 3 村を美しくする運動に関する事

更新日程表

●場所 各区公民館

月日	曜日	字名	時 間
3月10日	月	今 泊	午前9時～午後4時
11日	火	兼 次	午前9時～12時
11日	火	諸 志	午後1時～4時
12日	水	与 那 嶺	午前9時～12時
12日	水	仲 尾 次	午後1時～4時
13日	木	崎 山	午前9時～12時
13日	木	平 敷	午後1時～4時
14日	金	越 地	午前9時～12時
14日	金	謝 名	午後1時～4時
17日	月	仲 宗 根	午前9時～4時
18日	火	玉 城	午前9時～12時
18日	火	呉 我 山	午後1時～4時
19日	水	湧 川	午前9時～4時
24日	月	天 底	午前9時～4時
25日	火	勢 理 客	午前9時～12時
25日	火	渡 喜 仁	午後1時～4時
26日	水	古 宇 利	午前9時～4時
27日	木	上 運 天	午前9時～12時
27日	木	運 天	午後1時～4時

※保険税の未納の方は更新日までに納めて下さい。

—お知らせ—

国保の被保険者証
が変わります

●国民健康保険の被保険者証が昭和61年4月1日から新しいものになります。
(4月1日以降、いままでの保険者証は使えません。)

※新しい保険者証は次の要領で交付します。

◎持参すべきもの

被保険者証、印鑑

◎子どもが、就学のため転出をしている場合……在学証明書又は学生証。

プロフィール

にしだ なおたか
西田直孝=フルート



桐朋学園大学卒。西ドイツフライブルク国立音楽大学留学。吉田雅夫、斉藤秀雄、オーレル・ニコレ、アンドレ・ジョネ各氏に師事。ロッテルダムガウデアムス国際現代音楽コンクール、ミュンヘン国際

音楽コンクールに入賞。イスラエル・チェンバー・アンサンブル首席奏者、スイスアーガウ州立教育大学講師をへて1976年帰国。1977年6月バン現代音楽コンクール1位入賞。現在、独奏・室内楽と巾広く活躍している。

しまだ みさこ
島田美佐子=ピアノ



桐朋学園大学卒。フルシャワ高等音楽院夏期講習、ワイマール夏期講習に参加。大島正泰、園田泰子、レギナ・スメンジャンカの各氏に師事。沖縄ムービーミュージックフェスティバル、霧島音楽祭

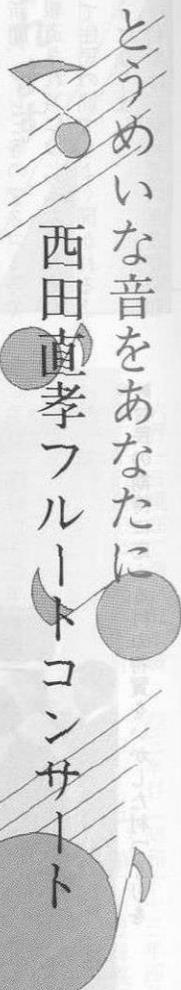
などに参加。現在、伴奏、アンサンブルなどで活躍している。桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」講師。

日頃なじみのうすい、フルートを通して、日本のトップ奏者の演奏に親しんでもらおうと村教育委員会の計画で「西田直孝フルートコンサート」が村コミュニティセンターで開催されました。

コンサートは、おりにから「今帰仁文化化祭」の開催中とあつて、午前中の《小学生向》、午後からの《中学生向》の両方でおよそ、百五十人の児童生徒や父兄を魅了しました。

トやピッコロで

六日は、おりにから「今帰仁文化化祭」の開催中とあつて、午前中の《小学生向》、午後からの《中学生向》の両方でおよそ、百五十人の児童生徒や父兄を魅了しました。



どうめいな音をあなたに
西田直孝フルートコンサート



演奏、場内の拍手をうけていま

▲やさしく語りかけるような説明すきとおるようなフルートの音に聞かいる。

新時代に対応できる村を 村行政改革審議会を設置

十人に委嘱状を交付

二月十三日、村では村行政改革大綱の策定をしていただくため、村役場二階会議室に、十人の委員を招集し、委嘱状の交付を行いました。

会で委嘱状の交付に次いで、

行革審の仕事と目的

あいさつに立った松田村長は、「村の行政運営が、住民本位の行政ができるような、方向で検討をしていただきたいと思えます」とあいさつを行いました。

行政改革審議委員名簿

委員長	嘉陽宗哲	字湧川
副委員長	上間政春	字今泊
委員	大城常夫	琉球大学
〃	内間 敏	字諸志
〃	小那覇安清	字渡喜仁
〃	大嶺武治	農協
〃	山城辰雄	字仲尾次
〃	謝花喜祐	字渡喜仁
〃	大城秀昭	役場
〃	松田朝雄	役場

委員の方々には、村の機構、

財政の全般にわたり、住民の立場から見て、検討、審議を重ね

村の行政が、現在から将来にわたり、住民福祉、住民サービスの向上を図り、行政需用の多

様化、複雑化に十分に対応することができるよう、村の行政組織と行政運営を総合的に見直し、近代的、総合的行政機能の

運営管理制度を、確立すると共に、近年の社会状況の変動に対応した行政及び財政の改革を推進

して、より効率的、積極的な行政運営を図ることにしております。

村の行政改革

現在国や県においても、今回と同様な行政改革が行なわれて新聞、テレビ等のマスコミ等で報道され耳になじんだ言葉として住民の間でもよく聞かれるようになりました。

村では、昭和五六年及び昭和



▲会長 嘉陽宗哲氏

五八年で、村独自で「経営管理センター」に経営診断を受け、村の行政組織と運営について総合的に見直し、相当な効果を出してきた。

しかし、二年を経過した現在、各種の問題について、改善を図るべき事項が提起されているため、さきの行政診断報告書をもとに、今回まで達成できなかった事項に、村独自の考えも加えて作成し、行政改革審議会に

五八年で、村独自で「経営管理センター」に経営診断を受け、村の行政組織と運営について総合的に見直し、相当な効果を出してきた。

審議をお願いしたものです。
委員長に嘉陽氏を互選
今回の会議では、十名の委員の中から、委員の互選により、委員長に嘉陽宗哲氏(字湧川)副委員長に上間政春氏(字今泊)の両氏を選出されました。

今後各委員の方々では、二回程の審議を重ね、昭和六十一年中に改善すべき点について、中間報告での答申を行ない、更に昭和六十三年までの各年度について、使用料及び手数料、職員の資質の向上、民間業者利用、事務環境、補助金、需要費等の細目について、検討し、審議を重ね、行政の合理化、簡素化についての答申を行なうこととなります。



▶村民の期待に応える村の特質をいかした村づくりを

児童手当

昭和六一年六月一日から

二人目の子どもにも支給されます

児童手当の 受給資格と支給額

○受給資格者

昭和五九年六月二日以後に生まれた児童を含む、十八歳未満の児童を二人以上養育していること、又は義務教育終了前の児童を含む十八歳未満の児童を三人以上養育していること。

なお、児童については、自分の子どもである必要はありません。その子を養育していれば、受給要件を満たすこととなります。

前年の収入が一定の額以上の方は、児童手当は受けられません。

○支給額

児童手当の額は、二人目の二歳未満（昭和六一年六月一日現在）の子どもについては、月額二五〇〇円、三人目以降の義務教育終了前の子どもについては、月額五〇〇〇円が支給されます。

福祉施設

児童手当制度では、このような現金給付とあわせて、事業所内保育施設への補助、職域児童育成事業（青空保育）への補助、児童センター（体力増強機能をもつ児童館）への補助のほか、「こどもの城」（昭和六十年十一月オープン）の建設などの、児童の健全育成のための、事業を行なっています。

新しい 児童手当制度について

新制度は、十八歳未満の児童を二人以上養育している人（そのうち一人以上が義務教育就学前の児童）に児童手当が支給されます。

なお、新制度は昭和六十一年六月から実施されますが、段階的に支給対象が変わり、昭和六十三年四月から制度が完成されます。

新制度の実施の方法

- 一年目（昭和六十一年六月一日から昭和六十二年三月三十一日までの間）
- 第二子分は、昭和六十一年

- 六月一日現在で満二歳未満第三子以降分は、義務教育終了前

- 二年目（昭和六十二年四月一日から昭和六十三年三月三十一日までの間）
- 第二子分は、昭和六十二年四月一日現在で満四歳未満
- 第三子以降分は、昭和六十二年四月一日現在で満九歳未満

未滿

- 三年目（昭和六十三年四月一日からは、第二子以降義務教育就学前の児童が対象になります。



沖縄県の最低賃金

沖縄県内の使用者は、この最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

最低賃金名	最低賃金額		効力発生年月日
	年齢に係る適用金額		
沖縄県最低賃金 (地域最賃)	1日 3,156円	1時間 395円	昭和60年 10月4日
産 業 別	食料品・飲料・ 飼料製造業	1日 3,378円 1時間 423円	昭和60年 12月25日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,265円 1時間 408円	
最 低 賃	木材・木製品・家具 装備品製造業	1日 3,727円 1時間 466円	昭和60年 12月25日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,615円 1時間 452円	
金	機械・金属 製品等製造業	1日 3,481円 1時間 435円	昭和60年 12月28日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,370円 1時間 421円	
卸 売 小 売 業	卸売業	1日 3,788円 1時間 474円	昭和60年 12月28日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,675円 1時間 459円	
自動車整備業	小売業	1日 3,497円 1時間 437円	昭和60年 12月25日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,385円 1時間 423円	
自動車整備業	卸売業	1日 3,506円 1時間 439円	昭和60年 12月28日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,391円 1時間 424円	
自動車整備業	小売業	1日 3,300円 1時間 413円	昭和60年 12月25日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,190円 1時間 399円	
自動車整備業	卸売業	1日 3,790円 1時間 474円	昭和60年 12月25日
		左欄のうち、18歳未満又は65歳以上の者については、 1日 3,622円 1時間 453円	

●最低賃金に関する問い合わせは、沖縄労働基準局賃金課(電話(0988)68-3421)又は最寄りの労働基準監督署へ。



うるおいと、やすらぎのある村をつくろう

ある村をつくろう

字平敷八八番地 大城 千栄

本村は、すばらしい

今まで旅行や研修でみた範囲では、本村程、土地に恵まれたところはないと思う。

軍事基地がなく、山があり木が繁茂し、川が流れ海にそそぎ、農産物も豊富に生産されている。食物は、貧富の差なく贅沢である。肥満児がでるぐらい飽食である。

南米又は他国から里帰りした県人からは「世界一食生活はすばらしい」と話しておられる。旅行をしてみても、こんなによい生活ができるものだと感謝している昨今である。

特に今後は、自由貿易により農産物の輸入が増加し、農産物は世界相場が予想され、砂糖、パインを始め、野菜、花卉、果物等、本土出荷においては、競争激化となろうから、栽培技術を高め、よりよい製品をつくり、本村の銘柄を広めたいものである。

本村のもつ、明朗、快活、親切心等、無形の財産を更に飛躍されて所得をひき上げれば、青年が農業に従事しても、花嫁不足の悩みもなくなるのではないでしようか。

ヨーロッパを旅行し、ハワイ、近隣の国並びに、本土の市町村を見聞して、如何に本村が恵まれているか、紙面の都合上、簡単ではあるが、述べてみたいと思います。

ヨーロッパの概況

英国、フランス、イタリア、スイスの四ヶ国を、十二日間の旅行で感じたことは、各国とも昔からの伝統を重んじ、遺跡、文化財を大切に、公園、街路樹及び森林を大事に育て、保護している。

河川を大事にし、汚さないように努めていた。生活環境を綺麗にし、美化に力を入れている。特にジュネーブは、塵一つ見られず、ハワイと同様、実にはすがすがしい国と思つた。

観光客の誘致に力を入れて、施設整備を図っているが、全般的に失業率が高く、貧富の差がひどいとのことで、諸物価は、

賃金と比較し低く、家賃、食事が割高とのことであった。例えば、本県で五〇〇円内外で食べられるオカズ、味噌汁等も二千円内外であり、普通五千円でない、レストランでの食事は食べられなかった。水はすべて有料で、コーラ類とほぼ同価格である。

農産物の肥培管理には、何れの国でも留意しているようで、特にフランスでは、土地が痩せないように工夫し、牛の放牧で移動させながら開墾して、作物を生産していた。

一流ホテルや、レストラン、観光地には、日本人が多く、外人は、片隅に座っている場合がかなり見られた。

私達のいく先毎に、日本人は、金があり旅行もできるものだと羨望のまよとなつてゐる。

その反面、ある国では、日本人は金を持っているそれをねらえて、女性の一人歩きは危険で、ハンドバックのかっぱらい等、盗難の注意事項が度々でていた。

日本人に対しては、何れの国でも注目し、経済大国として、好意を持っているので、常に、服装、行動、態度に注意し、日本人としての信用を得るように心掛け、日本人としての誇りを失なつてはならないと、痛感した次第です。

次に、外国に旅行して、少しばかりの英語の単語で、挨拶や食事、買物で話しをすると、相手は微笑をもつて応対し、実気持のよいものであった。

英語は殆んどの国で通ずるから、でき得れば、旅行先きの国の挨拶だけでも話せたら、楽しいのではないでしようか。

若い時から英語を勉強しておれば、外人に対しても親密感がでて、楽しい雰囲気になるのは勿論のこと、外国でも日本語で応対しているホテルや、店もあるにはあるが、お互い話せると云うことは、それにこしたことはないでしよう。

始めに

十二月十四日「つくろう、うるおいとやすらぎのある村を」をテーマに、今帰仁村社会教育振興大会が開催された。

四分科会に分かれて、活発な意見、真剣な討議が行なわれ、最後に、各分科会の報告がなされた。

村長は「国際化の時代を迎え、日本人として、世界に敬愛されるためには、村民の一人一人が良識をもち、他人に対するおもいやりの心を持つ人間であることが要請される」と挨拶されておられる。

私は、村長さんに共鳴し、相通ずる点があった。それは昨年

社会教育振興大会開催 について、思うこと。

出席人員は、一五六名で、内
老人が五六名もいて、将来の中
心的役割を果す第四分科会では、
OBを含めて十一名の出席とは
実に情ない次第であった。
出席できない理由は、水瓜、
花卉、いんげん、野菜等の栽培
期と重なり、多忙な方々も多か
ったと聞いている。

何事でも人が集まらないと、
講習会や技術指導や人づくりも
できないから、今後は青年が出
席できる農閑期を利用して、会
を開催したら如何なことでしょ
う。

村内の青年会の皆様が、青年
会という自覚を持ち、各種の事
業に意欲的に参加し、地域に根
ざした青年会活動を積極的に進
めてこそ、本村の将来が輝ける
と思います。

又村と農協が連携し、青年団
の育成にも検討されんことを要
望申し上げます。

終りに

外国を旅行して「平和ほど有
難いことはない」としみじみ感
じた。又本村は、県内でも農村と
しては、地形、作物栽培技術も
他市町村には、絶対ひけはとら
ないでしょうし、現実には甘える
ことなく、自分達の村に活を入
れるには、どんな方法があるだ
ろうか、衆知を集め、意見を出
し、討論し合うところから、い
い考えが浮んでくるのではない
でしょうか。

我が村は、名所、遺跡も豊富
だし、特産品と観光を結びつけ、
それに本土出荷を増やし、一次
産業を進展させることによって
豊かな郷土をつくることができ
ると確信しております。

本土や、外国に行かれておら
れる村の出身者からも、古里を
誇りにされるように、古里を愛
し、うるおいとやすらぎのある
村を、皆の手でつくろうではあ
りませんか。
又子孫のためにも、村民のご
健康と繁栄を祈念致します。

第二回 今帰仁文化祭

みんなでつくろう文化村

中央公民館を会場に行なわれた。



地域文化を正しく継承し発展
させ創造へを合言葉にして、

第三回今帰仁文化祭が、村内外
の各団体の協力を得て二月十五
日・十六日の両日にわたって、
村コミュニティセンター、中



十五日の午後二時半からコミ
ュニティーセンター駐車場で行
なわれたテアパークトを皮切り
に、天底小学校、今帰仁小学校
の金管バンド、バトンガールの
演技で文化祭を盛り上げました。
また文化祭舞台発表の部とし
て、村内各小学校の児童生徒に
よる器楽演奏、三味線の演奏、
合唱、独唱、舞踊等のほか、ロ
ゴス腹話術研究会による人形劇、
喜納明空手道場門下生による、
空手演舞もあり、訪ずれた人々
を楽しませました。

さらに、村内に在住する、障
害者の方々に働く場所を作ろう
と「作業所づくりバザー」では、
内外のボランティアが協力して、
「焼イカ」「焼とり」「焼そば」
飲物等が準備され、公民館の中
庭では「親子もちつき大会」も
催され、子ども達の関心をあつ
めていた。
この日「那覇市障害者福祉セ
ンターで「生活自立訓練」を受
けている方々のレザークラフト
や、絵画、手芸等も展示され、
自分達の作品を一目みよう、と、
マイクロバスで約七〇名の方々の
参観もあり、自分の作品や、
友達作品の展示を楽しそうに
みてまわりました。
展示の部では、小・中高校生



このコーナーは、村民の
皆さんの日頃感じている意
見発表の場です。
村政に対する要望や家庭
のこと、将来の希望など何で
も結構です。村役場総務課秘
書広報係までお寄せ下さい。
なお、ご意見は四百字詰
原稿用紙二枚程度で、住所
氏名、職業を添えて下さい
※あて先
今帰仁村字仲宗根二一九
村役場総務課秘書広報係
(TEL五六一二〇一)

絵画、書道、版画等の作品を中
心に、昔なつかしい千歯こぎや
陶器、石油ランプ、ツボ等の日
常生活用品が展示され、参加者
も、昔の今帰仁の生活を想い起こ
しているようでした。

湧川鎌城原付近の小地名

昭和60年9月21・23日調査

クガニムイは、火の玉が上がったという。現在墓地になっている。

地形は小さな谷間あるいは迫・サコ)になっていて、「ソー」は谷間



湧川の原(小字)区分

タカムイは、カーソの集落の背後にある杜である。

(一)谷間・迫

- ・ナガソー
- ・カーソ
- ・ウワーシヤフ
- ・ナガソーとカーソ

や迫を意味している。カーソのガの下流に山原船が往来していた頃は、商店や質屋があり、賑わった所である。

(二)カー(川・湧泉)

- ・カーソ
- ・ウワーシヤフ
- ・ナガソーとカー

カーや湧泉は、生活と切り離しては考えられない。そこは、飲料水や生活用水に利用され、人の集まるところである。拝所

(ホ)クブ(窪地)

- ・フシクブ(後の窪地)
- ・ヘークブ(南の窪地)

フシクブは、ガジマンドの窪地に付けられた地名である。このように、小地名を分類してみると、その地域の特徴をよ

くつかむことができる。山や杜、小さな谷や迫(サコ)があり、それに川や窪地ありで起状にとんだ地域だということができる。ウブンチャ・ガジマンド・チ

No.	地名	概略
1	カマグスクバル	湧川の小学名。鎌城原は、1552~1836番地に当たり219,254坪、筆数にして378。東のスクミチ(宿道)から西側は、チグヌフニに至り呉我山の三謝原や古拝原と境界をなす。耕作地は、主にパインと砂糖キビが植えられている。
2	スクミチ	宿道と記し、王府時代の主要道路。カーソ(川竿)から湧川小・中学校の裏(北)側を通る旧道。この区間は、小さな谷間(迫・サコ)に沿って道路ができています。
3	ウブミチ	ウブドー(大道)とも呼ばれ、かつての宿道に替わり主要道路の役割を果たしている。現在の県道71号線(本部循環線)。
4	フシクブ	湧川小・中学校北側の窪地。後方の窪地と言う意味である。畑に利用され、砂糖キビやパインが植えられている。
5	カーソ	川竿と記されるが、川筋に沿った小さな谷間(迫・サコ)の地形に名づけられた地名。同じような地形に名づけられた地名に、長竿(ナガソー)がある。カーソが流れ、集落(2班)を形成している。
6	ウブンチャ	スクミチ(宿道)とウブンチャミチに挟まれた丘陵地。頂上部の標高41.6メートル、付近に石が多いためイシヤマとも呼ばれる。新しく墓地が造られている。
7	ウブンチャミチ	ウブンチャへ通ずる小さな道、農道として利用されている。戦後まで、アギタがミチの通る低い平地にあった。
8	ウブンチャヤマ	スクミチ(宿道)とウブンチャミチに挟まれた北側の、標高54.4メートルの杜。民家が建てられている。
9	ナイイシ	ナイイシ(鳴石)は、ウブンチャの南側のイシヤマにあった古成期石灰岩、たたくと大きく鳴り響いたという。墓地の造成で埋められてしまっている。
10	ウワーシヤフ	呉我山へ抜ける県道123号線からウブンチャミチへの入り口の谷間。大きな谷間(大迫)になっていて、その地形に名づけられた地名とみられる。かつて、呉我山へ抜ける道があった。
11	クガニムイ	クガニバナとも呼ばれ、そこから火の玉が上がったと言う。現在、墓地になっている。
12	メーヌタキヤマ	前の竹山、唐竹が生えている山で水源地になっていてワクグチのタキヤマとも呼ばれている。そこから、竿や垣根などに使う竹を切って利用した。
13	クシヌタキヤマ	後の竹山、唐竹が生えている山でウワーシヤフにあるので、ウワーシヤフヌタキヤマともいう。
14	チグヌフニ	地呉骨と漢字が当てられるが、意味はよくわからない。五班にあたり8戸の家がある。
15	チグヌフニガー	チグヌフニにある井戸、山からの滴水がたまると、その水が枯れるとワクグチまで水汲みに行った。拝むひとがいる。現在、パイン畑の中にあり灌がいに利用されている。
16	グガヤマミチ	この道は、カーソから呉我山へ通じる県道123号線で大正12年に名護-湧川-呉我山-仲宗根間を二往復して線として名護-湧川-呉我山へ通じたことがある。
17	ヘークブ	ガジマンド南側の窪地で屋取集落。
18	イシミジャー	チグヌフニから呉我山に通ずる道。小石がゴロゴロしていることから、この名称が付いたと言う。
19	ガジマンド	カーソから呉我山へ通ずるグガヤマミチ途中の古成期石灰岩地帯。散村形態をなす屋取集落である。
20	ワクグチ	湧川のことで、水源地として使われている。

おわりに

地名調査の場合、その語源を究めることも大切であるが、その地名がどのまとまりを指しているのか。あるいは、地形はどうなのか。さらに、その場所が生活とどのように結び付いているのか。このような視点で積極的に記録していく必要がある。そのことが、語源を考えるうえで貴重な資料となる。

この調査は、玉城三郎(村文化財保存調査委員)・松田朝雄(村教育委員会)の両氏と仲原が行った。まとめるに当たっては、知念孝蔵さん(湧川一七一九番地)からお話しを伺うことができた。ここでお礼申し上げます。

村文化財保存調査員

仲原 弘 哲

部門別順位と記録

小学校3年男子 (1,000M)										
1	位	上	間	竜	寿	3' 55"	今	小		
2	位	長	浜	忠	力	4' 03"	今	小		
3	位	幸	地			4' 05"	兼	小		
小学校3年女子 (1,000M)										
1	位	大	城	里	沙	4' 16"	天	小		
2	位	謝	花	い	ず	4' 23"	今	小		
3	位	上	間	あ	か	4' 25"	今	小		
小学校4年男子 (1,000M)										
1	位	国	吉	洋	史	3' 43"	今	小		
2	位	与	那	領	亮	3' 47"	兼	小		
3	位	長	浜	宗	孝	3' 51"	今	小		
小学校4年女子 (1,000M)										
1	位	米	須	美	弥	4' 06"	今	小		
2	位	玉	城	あ	や	4' 14"	今	小		
3	位	當	山	湖	聖	4' 15"	今	小		
小学校5年男子										
1	位	嶺	井	政	守	3' 43"	天	小		
2	位	松	田	ラン	ディ	3' 44"	古	小		
3	位	仲	宗	根	尚	3' 45"	兼	小		
小学校5年女子 (1,000M)										
1	位	玉	城	小	牧	3' 55"	兼	小		
2	位	上	原	泉	泉	3' 56"	今	小		
3	位	謝	花	貴	美	4' 00"	今	小		
小学校6年男子 (1,000M)										
1	位	新	里	貴	幸	3' 31"	天	小		
2	位	国	吉	清	司	3' 31"	今	小		
3	位	当	当	銘	隼	3' 32"	今	小		
小学校6年女子 (1,000M)										
1	位	大	城	里	子	3' 53"	天	小		
2	位	深	堀	美	咲	3' 55"	兼	小		
3	位	上	間	美	咲	3' 55"	今	小		
中学校1年男子 (3,000M)										
1	位	新	城	圭	洋	10' 52"	今	中		
2	位	照	屋	全	司	11' 22"	今	中		
3	位	池	田	尚	史	11' 26"	今	中		
中学校1年女子 (2,000M)										
1	位	仲	宗	根	由	香	9' 20"	湧	中	
2	位	平	照	屋	あ	ゆ	み	9' 25"	湧	中
3	位	平	照	屋	小	白	合	9' 30"	古	中
中学校2年男子 (3,000M)										
1	位	金	城	良	和	広	10' 40"	古	中	
2	位	平	良	仁	一		10' 46"	今	中	
3	位	松	田	勝	伸		11' 05"	今	中	
中学校2・3年女子 (2,000M)										
1	位	大	城	美	恵	子	8' 57"	古	中	
2	位	大	運	天	律	子	9' 04"	今	中	
3	位	具	志	堅	か	お	る	9' 16"	兼	中
中学校3年男子 (3,000M)										
1	位	上	地	完	光	11' 06"	今	中		
2	位	座	間	味	正	11' 09"	今	中		
3	位	与	那	嶺	進	11' 24"	今	中		
高校男子 (10,000M)										
1	位	玉	城	健	司	36' 02"	北	山		
2	位	瑞	慶	山	邦	38' 31"	北	山		
3	位	上	原	良	義	42' 31"	北	山		
高校女子 (2,000M)										
1	位	上	間	律	子	9' 05"	北	山		
2	位	渡	慶	次	安	子	9' 20"	北	山	
3	位	山	内	理	恵	子	10' 00"	北	山	
30代 (5,000M)										
1	位	大	城	清	彦	19' 35"	湧	川		
2	位	神	谷	繁	雄	19' 54"	湧	川		
3	位	謝	花	喜	隆	20' 21"	渡	喜		
40代 (3,000M)										
1	位	永	山	誠	吉	10' 35"	与	那		
2	位	新	城	正	男	10' 57"	天	那		
3	位	仲	本	光	秀	11' 14"	今	那		
50代 (2,000M)										
1	位	稲	嶺	盛	吉	8' 36"	湧	川		
2	位	内	間	英	松	9' 16"	諸	志		
一般 (10,000M)										
1	位	嘉	陽	宗	広	35' 56"	呉	我		
2	位	平	良	和	也	38' 34"		山		
3	位	松	本	利	夫	39' 44"	謝	名		

春一番

新春マラソン大会

五〇〇名が参加

マラソンを通し、体力の向上を培い、併せて村民の融和を図ることを目的として、例年開催されている村体協(内間敏会長)が主催する「第八回今帰仁村新春マラソン大会」が一月二日の午後二時から行なわれました。

今年の参加者は、男女別年齢別に分けた、各部門に約五〇〇人が日頃鍛えた健脚を競った。

コースは、村役場から今泊までの間を1km、2km、3km、5km、10kmでつくられた、また沿道には、正月とあって、帰省の応援団もつめかけ、にぎわいました。

なお、各部門の三位までの入賞者には、賞状と記念の楯が贈られました。

山口県老人の船が来村 八重山へ八十人を招待

山口県の「豊かな老後を考える船」の一行約百五十名が二月十四日、運天港に入港したサンシャイン・ふじ(七二六二屯)で来村しました。

朝日がさし始めた午前七時、「ふじ」の白い船体がすべるように古宇利島の前をゆっくり、その美しい姿をみせ、波静かな港内に白い影を写して入港した。港には大城助役をはじめ、村内の各単位老人クラブの方々約五十人が出向えましたが中には

すでに顔みしりの方もあり、それぞれ親しくあいさつをかわしていた。

一行は、さっそく二台のバスに分乗し、村営グラウンドでの歓迎会に参加、松田村長は「この交流が長く続くことを願います」とのあいさつ、次いでグラウンドに設営されたゲートボールコート(四面)での交流のあと、運天港に戻り、船内に村内の老人クラブ員(約百二十名)を招待しての昼食会、さらに八



十八人は、八重山で予定されている交流会と、あわただしく日程を消化していた。

育英資金の

貸付をしております

■貸付を受ける者の資格■

資金の貸付をうける方は、本村に住所のある方の子弟で、次の要件を備えた方に限ります。

- ① 高等学校及び専門学校または大学に進学あるいは、現

に在学をしている者。

- ② 学業および品行が優良で、かつ、身体強健であること。

■貸付金額■

資金の貸付の月額は、次のとおりとする。

- ① 高等学校……一万円以内

- ② 県内大学……一万五千円以内
- ③ 県外大学……二万円以内

●資金の貸付申込は、毎年三月三十一日までですが、書類の審査等で時間がかかります。早めに申込みをお願いします。

※詳しくは、教育委員会（学校教育課）五六二二六四七までお問い合わせ下さい。



所得税の確定申告と納税は

正しくお早めに

ます。

例年、期限間近になりますと税務署は大変混雑し長時間お待ちいただくことがあります。

特に、今年は三月十五日が土曜日に当たり、一層の混雑が予想されますので、早期申告に御協力をお願いします。

「確定申告をしなければならぬ場合」

一、事業をしている場合

二、サラリーマンで、給与の年

収が一、五〇〇万円を超える場合。二カ所以上から給与を受けている場合。

三、医療費控除、住宅取得控除など所得税の還付を受ける場合。

この還付を受けるための申告は、二月十六日以前でも税務署及び市町村で受付けています。

◎贈与税の申告は二月一日から三月十五日まで

贈与税は、個人から現金、預貯金、有価証券、不動産などの財産贈与を受けた場合、課税対象となります。

贈与税は、財産を譲り受けた場合だけでなく、債務を免除してもらったり、肩代わりしてもらった場合など経済的な利益を受けたときも実質的に贈与を受けたことになり、課税対象となります。

《贈与税の計算》

昭和六十年の一年間に譲り受けた財産の価格の合計を贈与税の課税価格といい、これを次の控除額で差し引き、残額に税率をかけたものが、納める贈与税です。

- 一、基礎控除 六〇万円
- 二、配偶者控除 夫婦間で居住用不動産の

贈与があったとき、一定の要件を満たすと、最高一、〇〇〇万円まで可能

なお、詳しくは、税務相談室、日本税務協会沖繩支所にお尋ねください。

税務相談室 TEL

〇九八八—六七—六八一五

税務相談室沖繩分室 TEL

〇九八八—三二—一五八

日本税務協会沖繩支所 TEL

〇九八八—六七—一〇五九



新採用の職員です

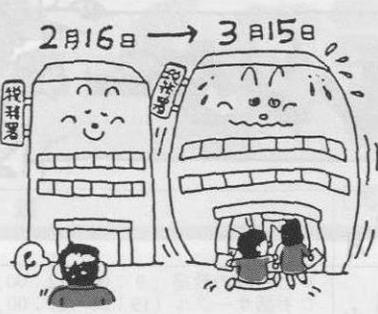
よろしくお願ひします

村では、一月一日付で住民課

国民健康保険の係として、与那

満（二十七歳）宇天底七二—

二）を採用しました。村民の皆様よろしくお願ひいたします。



昭和六十年分の所得税の確定申告は、三月十六日から始まり申告期限は三月十五日までとなっています。



3月1日
4月1日

村民カレンダー



3/1 土	○健康相談 (8:30~12:00保健婦室)	17 月	
2 日		18 火	○ことばの教室 (9:00~12:00, コミセン) ○手話サークル (19:30~21:00, コミセン) ○居合の練習 (20:00~21:00, コミセン)
3 月		19 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00, コミセン) ○兼次中学校、今婦仁中学校卒業式
4 火	○ことばの教室 (9:00~12:00, コミセン) ○手話サークル (19:30~21:00, コミセン)	20 木	○定例区長会 (14:00~役場ホール)
5 水	○定例区長会 (14:00~役場ホール) ○心配ごと相談 (13:00~17:00, コミセン) ○居合の練習 (20:00~21:00, コミセン)	21 金	○春分の日 ○湧川小中学校、古宇利小中学校卒業式
6 木		22 土	
7 金	○ことばの教室 (9:00~ コミセン)	23 日	○新一年生激励会 (14:00~17:00, コミセン)
8 土	○句会 (14:00~17:00, コミセン) ○リゾート大学酒田村歓迎会 (15:00, コミセン)	24 月	○兼次小学校、今婦仁小学校、天底小学校卒業式
9 日	○リゾート大学酒田村歓迎会 (9:00~12:00, コミセン)	25 火	○ディケデー (13:00~17:00, コミセン) ○ことばの教室 (9:00~12:00, コミセン) ○手話サークル (19:30~21:00, コミセン) ○北山老人大学終了式 (14:00~17:00, コミセン)
10 月	○子豚セリ (13:00~家畜セリ市)	26 水	○リハビリ (13:00~15:00, コミセン) ○心配ごと相談 (13:00~17:00, コミセン) ○居合の練習 (20:00~21:00, コミセン) ○子豚セリ (13:00~家畜市場)
11 火	○ことばの教室 (9:00~12:00, コミセン) ○手話サークル (19:30~21:00, コミセン)	27 木	○乳児検診 (13:00~14:00, 役場ホール)
12 水	○リハビリ (13:00~15:00, コミセン) ○心配ごと相談 (13:00~17:00, コミセン) ○居合の練習 (20:00~21:00, コミセン)	28 金	○ことばの教室 9:00~ コミセン)
13 木	○歯科検診 (13:00~14:00, 役場ホール)	29 土	○子ども会発表会 (13:00~ コミセン)
14 金	○ことばの教室 (9:00~ コミセン)	30 日	○共同作業所開所式 わたばうしコンサート (9:00~コミセン)
15 土	○健康相談 (8:30~12:00, 保健婦室)	31 月	
16 日	○肉用牛セリ (11:00~家畜セリ市)	4/1 火	

■この「海のシリーズ」が終り次第一「河川シリーズ」をと思いい村内の川の源流を求めて、川の上流へと歩いてみた。しばらく歩ると、川の中央に四、五本程の竹が生えている。畑の開墾によってゆるんだ地盤から落ちたものである。そこからさらに上流にのぼって見た。そこには豚舎からの汚水が溜り悪臭を放っている。

■本土からきた方々に「美しい自然が昔のままに残されている」とうらやましがられる本村の自然も少しずつ失なわれつつある。

■自然との共存で生活をしていく私達は、自然を利用し尽くすだけでなく、子や孫のために残す努力も必要ではないでしょうか。

